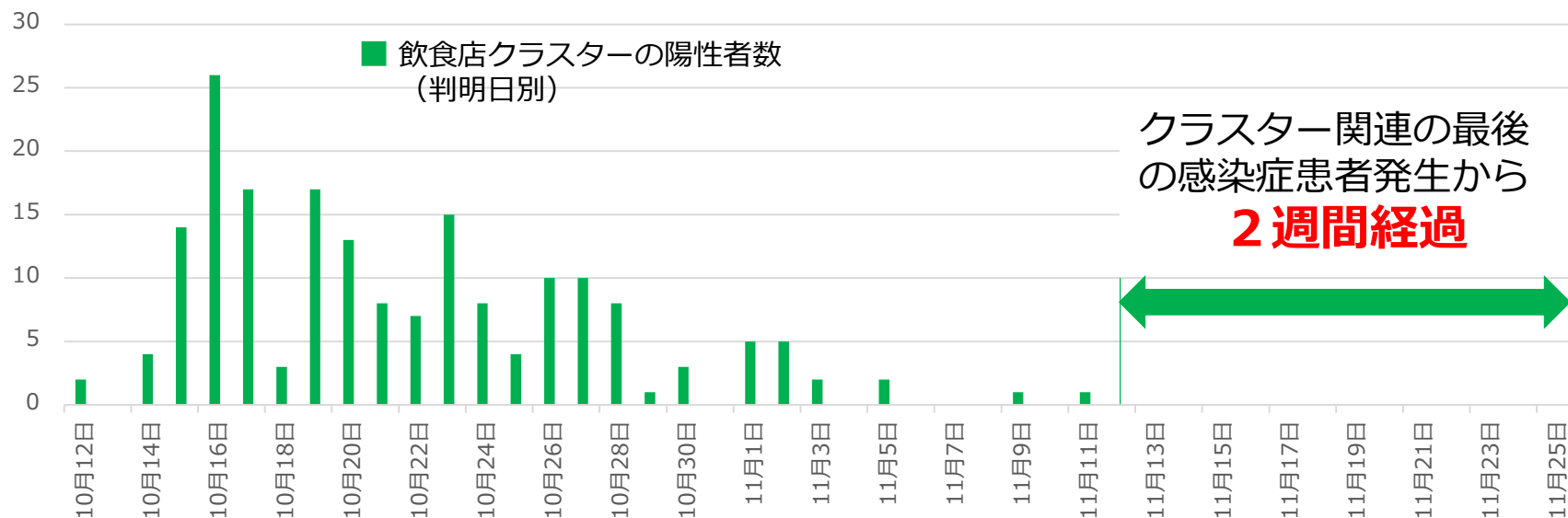


飲食店クラスター

弘前保健所管内の飲食店クラスター関連の感染症患者 **186名**

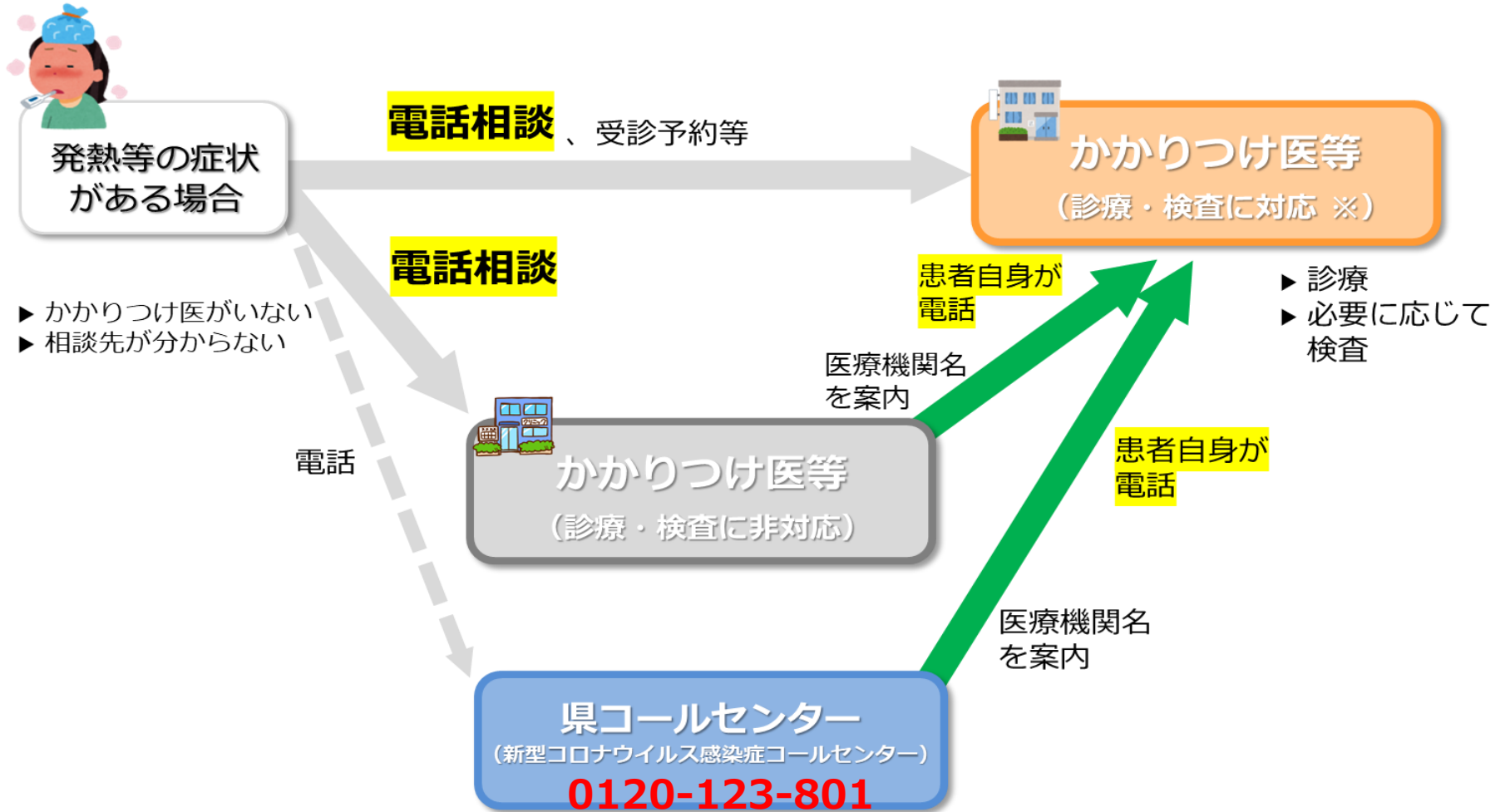


関係者の皆様の日夜、必死の対応

- ・ 医療関係 ・ 介護 ・ 福祉施設等の関係者
- ・ 保健所等の関係部署の方々 など

クラスターの拡大を抑え込み

新たな診療検査体制（12月1日～）



全国的な感染拡大に留意

～ 県民の皆様方へのお願い ～

- 青森県対処方針に基づく協力要請
- 「年末年始」新型コロナに注意しましょう
- 感染リスクが高まる「5つの場面」
- 感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫
- 寒冷な場面における新型コロナ感染防止等のポイント
- 感染症患者等に対する偏見・誹謗中傷はやめましょう

令和2年11月26日

青 森 県

青森県対処方針に基づく協力要請 ①

県民の皆様方へ

- 基本的な感染予防対策の徹底
- 感染リスクの高い場所への外出は避ける
(高齢者など重症化しやすい方は、特に留意)
- 新型コロナウイルス接触確認アプリ（略称COCOA）をインストール



基本的な感染予防対策

「三密」回避

手洗・手指消毒

咳エチケット

マスク着用

ソーシャルディスタンス など

青森県対処方針に基づく協力要請 ②

イベント主催者等の皆様方へ

- 業種別ガイドラインに基づく適切な感染防止策が講じられることを前提に開催
(イベントの特性に応じた人数上限・収容率に留意)

事業者の皆様方へ

- 在宅勤務・時差出勤等、人との接触を低減する取組、職場における感染防止のための取組を推進するとともに、「三つの密」を避ける行動を徹底
- 職場や店舗等での、業種別ガイドライン等の実践

「年末年始」新型コロナに注意しましょう

年末年始の感染リスク

忘・新年会
クラス会等の会食

クリスマス等の
イベント

帰省・旅行

初詣

など

- 感染拡大地域への移動は、移動先の感染状況を踏まえた対応を
- 会食はガイドラインを遵守したお店で感染リスクを下げながら楽しむ工夫を
- 帰省や旅行、初詣は時期を分散して
- 体調の悪い方は会食、帰省・旅行、出勤など外出を避けて

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



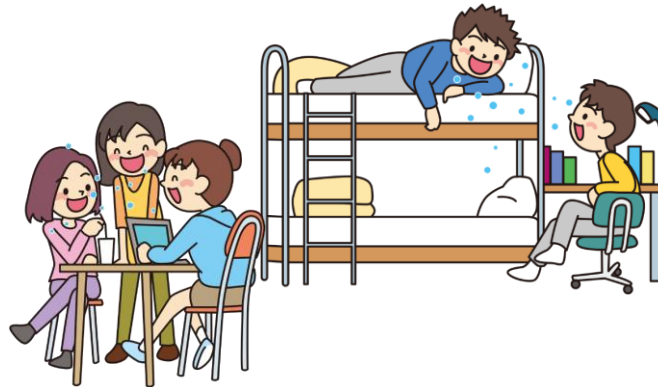
場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫

<利用者>

- 飲酒をするのであれば、
 - ① 少人数・短時間で、
 - ② なるべく普段一緒にいる人と、
 - ③ 深酒・はしご酒などはひかえ、適度な酒量で。
- 箸やコップは使い回さず、一人ひとりで。
- 座の配置は斜め向かいに。
(正面や真横はなるべく避ける)
- 会話する時はなるべくマスク着用。
- 換気が適切になされているなどの工夫をしている、ガイドラインを遵守したお店で。
- 体調が悪い人は参加しない。

飲酒の場面も含め、すべての場面で これからも引き続き守ってほしいこと

- ・基本はマスク着用や三密回避。室内では換気を良くして。
- ・集まりは、少人数・短時間にして。
- ・大声を出さず会話はできるだけ静かに。
- ・共用施設の清掃・消毒、手洗い・アルコール消毒の徹底を。

<お店>

- お店はガイドラインの遵守を。
⇒ 例えば、
 - ① 従業員の体調管理やマスク着用
 - ② 席ごとのアクリル板の効果的な設置
 - ③ 換気と組み合わせた適切な扇風機の利用 …等
- 利用者に上記の留意事項の遵守や、接触確認アプリ(COCOA)のダウンロードを働きかける。

いつでもマスク!

会話の際には
マスクをつけて
静かな会食を!

手洗い・消毒・3密回避
などの基本的な
感染症対策も忘れずに!

冬のコロナ対策へのご協力をお願いします

寒冷な場面における新型コロナ感染防止等のポイント

1. 基本的な感染防止対策の実施

○マスクを着用

(ウイルスを移さない)

○人と人の距離を確保

(1mを目安に)

○「5つの場面」「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」を参考に

○3密を避ける、大声を出さない

2. 寒い環境でも換気の実施

○機械換気による常時換気を

(強制的に換気を行うもので2003年7月以降は住宅にも設置。)

○機械換気が設置されていない場合は、室温が下がらない範囲で

常時窓開け(窓を少し開け、室温は18℃以上を目安!)

また、連続した部屋等を用いた2段階の換気やHEPAフィルター付きの空気清浄機の使用も考えられる

(例: 使用していない部屋の窓を大きく開ける)

○飲食店等で可能な場合は、CO2センサーを設置し、二酸化炭素濃度をモニターし、適切な換気により1000ppm以下(*)を維持

*機械換気の場合。窓開け換気の場合は目安。

3. 適度な保湿(湿度40%以上を目安)

○換気しながら加湿を

(加湿器使用や洗濯物の室内干し)

○こまめな拭き掃除を

『5つの場面』

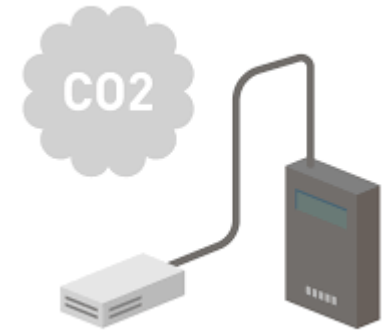
場面1: 飲酒を伴う懇親会

場面2: 大人数や長時間におよぶ飲食

場面3: マスクなしでの会話

場面4: 狭い空間での共同生活

場面5: 居場所の切り替わり



CO2センサー

感染症患者等に対する偏見・誹謗中傷はやめましょう

次の行動は**厳に慎んでください**

- 感染症患者・濃厚接触者等の「詮索・特定」
- ソーシャルメディアなどでの感染症患者等の「個人情報の拡散」
- 感染症患者や御家族・勤務先に対する「嫌がらせ」
- 感染症患者・濃厚接触者、医療従事者等に対するサービス提供拒否等の「排除的な対応」をはじめとする「誤解や偏見に基づく差別的な言動」



濃厚接触者等に該当している子供たちに対する適切な御配慮をお願いします

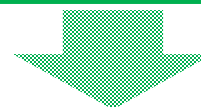
「STOP! コロナ誹謗中傷」ネット監視チーム

- ネットパトロール
- スクリーンショットによる画像保存
- 悪質な書込みの削除依頼 等



新型コロナウイルス感染症に係る

偏見・誹謗中傷の抑止



県としては、今後とも感染防止対策の徹底と、感染症患者が発生した場合の感染拡大防止に全力で取り組んで参ります。

県民の皆様方には、引き続きの御協力をお願い申し上げます。